2017-2020 女子採点規則の追加と補足説明(2019年)

3月に女子体操競技情報28号が発表されました。また、2月に全国代表審判講習会が開催され、採点規則の追加と補足説明が行われました。

変更規則 Ⅰ・Ⅱの補足説明

〈A (0.10)の難度を認められる要素〉

平均台 伸身とび
かかえ込みとび
前転ゆか 前方倒立回転
(他方倒立回転
後方倒立回転

後転

A難度として認められるが、構成要求、組み合わせなど、シリーズボーナスにも使用できない。

第2章 選手の規則

2.4 ペナルティー

器械器具に関する違反

不適切なマグネマシウムの使用、または器械を損傷させる 最終スコアーから-0.50

過度なマグネシウムの使用

フロアにマグネシウムをまき散らす、マット上にマグネシウムのかたまりをまき散らすマット上にマグネシウムでラインを引くなど

・平均台の表面への水の使用はしてはならない(霧吹きで水をつけることも認められない)

2.3.2 競技の服装

・顔へのペイントは認められない

劇場のキャラクターなどペイントメイクは認められない

・筋力をサポートするような着圧サポーターは競技演技中は使用できない (ウォームアップまたは直前の練習は使用することは可能である)

平均台

12.5 芸術性と構成の減点

構成 ・胴の一部(大腿部や膝、頭部も含む)が台に接する平均台に近い動き/技の組み合わせがない(技でなくてもよい) -0.10

少なくとも身体の2パーツが台に接していなければない

台をまたいだ座の姿勢から膝をつけたポーズだけでは認められない。これらの姿勢では体の動き(手・腕・胴体)が伴わなければ動きの組み合わせとは認められない。

情報28号を必ず確認して、変更部分/技の追加/組み合わせのとらえ方等を確認してください。